

第 1 号議案 令和元年度事業報告ならびに収支決算の承認について

I 令和元年度事業報告

1. 総 括

山形県農業協同組合青年組織協議会は、国際貿易等の動向や農業・J Aを取り巻く環境変化を踏まえ、農政運動を展開してきた。また、食料自給率の向上や食農教育への取り組み推進などの消費者に対する農業理解促進の取り組みを実施してきた。

国際貿易等では、T P P 11、日欧E P Aに続き本年 1 月に日米貿易協定が発効したことにより、日本農業はかつてない自由化の時代に突入し、生産現場では危機感が強まっている。

こうしたなか、本協議会では、自分たちの活動指針であり、政策提言集であるポリシーブックの改訂・活用を行った。

その上で、県選出国會議員および農林水産省職員との意見交換会等を実施し、次期食料・農業・農村基本計画への意見提言も行う中で、盟友の利益を確保する農政運動を展開してきた。

また、農業経験のある県議會議員で構成される山形県未来農業研究会との意見交換会を実施し、本県農業における課題と解決策について意見交換した。

J Aグループの自己改革をめぐる情勢については、第 28 回 J A山形県大会で決議された「創造的自己改革の実践」に、地域農業を担う青年農業者として組織を挙げて取り組んできた。

本協議会では、青年農業者の現場の声を行政や J Aグループの自己改革に反映させるため、山形県 J A女性組織協議会と連携し、J A山形中央会役員との懇談会を実施した。

また、J A全農山形役職員との意見交換会等の開催や、J A山形県青年大会に連合会等職員に参加・交流いただいたことなどを通し、J Aグループへの青年農業者の思いを伝えることができた。

さらに、生産現場におけるさまざまな難題に対応する力をつけるため、「日本農業新聞」『地上』の普及・学習活動推進運動を実施するとともに、先進農業技術（I C T）についての学習を行った。

また、青年組織の活動の強化・発展を図るため、県青年大会において、J A青年の主張発表大会、J A青年組織活動実績発表大会、動画コンクール等を開催した。

加えて、令和 2 年に本協議会が創立 70 周年を迎えることから、今後の連盟の新たな飛躍を祈念するため、記念事業の検討を行った。

そのほか、次代の地域農業および J A運動のリーダー育成に資するため、各種セミナーへの周知や参加促進を行った。

以下、令和元年度事業経過を報告する。

(1) 青年部組織基盤強化・活性化に向けた取り組みについて

① 組織活性化対策

盟友拡大支援事業を通して、県内における単組青年部組織活動の活性化を図った。

② 組織リーダーの養成推進

単組委員長・部長・事務局合同会議および幹部研修会の開催や、全青協が開催する各種研修会・意見交換会への参加促進を図ることにより、J A 青年部組織強化、組織リーダーの養成を行った。

③ J A 青年の主張発表・青年組織活動実績発表山形県大会の開催

令和元年 12 月 7 日、組織強化対策の一環として、J A 青年の主張発表・J A 青年組織活動実績発表山形県大会を開催した。

結果は以下のとおり。最優秀賞受賞者は東北・北海道ブロック大会に出場した。

なお、山形県立農林大学校の生徒や各連合会の若手職員にも参加いただくなど、青年部の P R の場となった。

【令和元年度 J A 青年の主張発表山形県大会】

【最優秀賞】・J A 山形おきたま白鷹地区青年部鮎貝支部	横山	聡	君
【優秀賞】・J A 山形市青年部	佐藤	仁紀	君
・J A おいしいもがみ青年部戸沢支部	八畝	泰大	君
・J A 鶴岡青年部西郷支部	小笠原	隆道	君

【令和元年度 J A 青年組織活動実績発表山形県大会】

【最優秀賞】・J A そでうら青年部	佐藤	智幸	君
【優秀賞】・J A さがえ西村山青年部	佐藤	道幸	君
・J A おいしいもがみ青年部萩野支部	星川	寛和	君
・J A 山形おきたま高畠地区青年部	石田	稔行	君

④ 県内全青年部でのポリシーブック作成に向けた取り組みの展開

山形県版ポリシーブックを年次改訂し、J A 青年組織の問題の共有化を図った。

⑤ ブロック青協・全青協との連携

令和元年 8 月九州北部豪雨および令和元年台風 15 号および 19 号の被災地支援や農政運動等を東北・北海道ブロック青協および全青協と連携し展開した。

また、1 月 19 日～20 日、岩手県「アートホテル盛岡」で開催された「令和元年度東北・北海道地区 J A 青年大会」に 23 名、2 月 18 日～19 日に東京都「メルパルクホール」で開催された「第 66 回 J A 全国青年大会」に 21 名の盟友が参加した。

⑥ 広報機能の充実・強化

県青協オリジナルスポーツベストを着用し、「第 57 回山形花笠まつり」「第 69 回山形県農林水産祭」等で、本協議会の P R 活動を実施した。

また、J A 全農山形提供の「J A 全農山形旬ナビ！」および、J A 共済連山形提供の「J A 共済おはよう！セーフティドライブ」へのラジオ出演を通じて、J A 青年部の活動紹介や各地の農畜産物の P R 活動、農作業事故防止の呼び掛けを実施した。

⑦ 県青年組織拡大に向けた取り組みの実施

本協議会に未加入であるＪＡさくらんぼひがしねの青年組織と、加入に向けた意見交換を実施した。

⑧ 山形県農業協同組合青年組織協議会創立 70 周年記念事業の検討

本協議会が創立 70 周年を迎えることを記念する事業について検討を行った。

(2) 国民的合意形成運動および政策要求・農政運動の展開について

食料自給率の向上・再生産可能な環境整備の実現を目指し、農業政策の提言活動や農政運動、消費者および異業種団体との連携活動等を展開した。具体的な活動は次のとおり。

① 懇談会の開催

青年部の意見を国の施策に反映させるため、11 月 12 日～13 日、県選出国會議員との農政問題懇談会およびポリシーブックを活用した意見交換会を開催した。

また、11 月 18 日、女性部と共催で山形県未来農業研究会との意見交換会を開催し、県内農業における課題と解決策等について協議した。

加えて、2 月 18 日、山形県内に外向経験のある農林水産省職員との懇談会を開催し、今後の本県の農業について意見交換を行った。

② 異業種団体との連携活動等

小南会長が、公益社団法人鶴岡青年会議所 2020 年度理事長である佐藤友介氏と、地域農業についての対談を行った。

③ 1 分間動画コンクールの開催

農業関係者や消費者に対し、農業やＪＡ青年部活動についてＰＲすることを目的に、第 3 回 1 分間動画コンクールを開催した。

結果は以下のとおり。

【最優秀賞】・ＪＡてんどう青年部

【優 秀 賞】・ＪＡやまがた青年部 ・ＪＡ庄内みどり青年部

④ 手づくり看板コンクールの実施

地域住民に農業の大切さ等をＰＲするため、ＪＡ全農山形の後援により手づくり看板コンクールを実施し、山形県農林水産祭（総得票数 1,909 票）およびＪＡ全農山形ホームページ（総得票数 2,133 票）において一般投票を募った。

応募総数 47 作品のうち、県コンクール最優秀賞・優秀賞の 3 作品は全国コンクールへ出品した。

【県コンクール最優秀賞】・ＪＡさがえ西村山青年部朝日支部

【県コンクール優秀賞】・ＪＡてんどう青年部 ・ＪＡ新庄市青年部

【県コンクール優良賞】・ＪＡさがえ西村山青年部河北支部

・ＪＡおいしいもがみ青年部昭和支部

・ＪＡ山形おきたま川西地区青年部大塚支部

・ＪＡ山形おきたま長井地区青年部西根支部

- ・ J A 山形おきたま白鷹地区青年部鮎貝支部
- ・ J A 山形おきたま白鷹地区青年部東根支部
- ・ J A 庄内たがわ青年部温海支部
- ・ J A 庄内たがわ青年部三川支部
- ・ J A 庄内みどり青年部平田支部

(3) 食農教育への取り組みについて

県青協食農教育活動「来て、見て、学ぼう！ J A 青年部の食農教育！」の実施

10 月 19 日～20 日、天童市「山形県総合運動公園」で開催された「山形県農林水産祭」に出展し、一般消費者への県産米消費拡大を図ることを目的に、県青協役員が生産した県産米を用いた「ポン菓子」を調理・配布した。

(4) 農業経営の確立にむけた学習活動の展開について

① 農業先進技術および食品加工技術についての研修会の開催

3 月 28 日開催の幹部研修会において、情報通信技術（I C T）を活用したスマート農業などに関する研修会を行った。

6 月 5 日開催の幹部研修会において、山形県農業支援センターにて食品加工支援ラボおよび圃場の視察を行った。

② 「日本農業新聞」普及・学習活動推進運動

我々農業者の意見の政策反映は勿論、より幅広い層を巻き込む地域活動展開を図るため、さまざまな難題に対応する力が求めている。そのようななか、正確な情報に基づく理論武装をするため、唯一の農業専門日刊紙として、農家・地域目線の切り口で情報を発信している「日本農業新聞」の普及・学習活動推進運動を実施した。

③ 『地上』盟友購読運動の実施について

地域農業の担い手である J A 青年組織の存在意義について、確認・共有しあい、今後の活力ある組織活動ならびに組織活性化に資することを目的として、青年部活性化企画号として特集が組まれる『地上』11 月号の購読運動を実施した。取り組みの結果、11 単組が購読目標を達成した。目標達成単組には J A 山形県青年大会にて表彰を行った。また、購読部数を伸ばした単組に購読代金の一部を助成した。

(5) J A 運営への参画と J A 改革の実践

11 月 25 日、県 J A 女性協と共催した J A 山形中央会役員との懇談会等において、J A グループの自己改革や本県農業の振興、組織の活性化、青年部・女性部の J A 運営参画等について、J A グループと一体となった取り組みを進めることを確認した。

令和元年度事業実施報告書

月 日	会 議 ・ 研 修 等	場 所	出 席 者
3 月 12 日	平成 30 年度監査委員会	山形県 J A ビル	役員 6 名、事務局
3 月 12 日	第 1 回役員会	山形県 J A ビル	役員 9 名、事務局
3 月 12 日	第 12 回 J A 全農山形元気な産地づくりミーティング	山形県 J A ビル	役員 8 名、事務局
3 月 13 日	第 7 回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	東京都： J A ビル	会長、事務局
3 月 13 日	J A 全青協臨時総会	東京都： J A ビル	会長、事務局
3 月 13 日 ～14 日	第 5 回 J A 都道府県委員長・事務局合同会議	東京都： J A ビル	会長、事務局
3 月 14 日	ポリシーブック総会	東京都： J A ビル	事務局
3 月 14 日	J A 都道府県青年組織事務局会議	東京都： J A ビル	事務局
3 月 28 日	県青協第 69 回通常総会ならびに幹部研修会	「協同の杜」 J A 研修所	代議員 20 名・来賓 5 名 ・役員・事務局：44 名
3 月 28 日	新旧役員引継会	山形市内	新旧役員 16 名、事務局
4 月 15 日	第 2 回役員会	「協同の杜」 J A 研修所	役員 11 名、事務局
4 月 26 日 ～27 日	平成 31 年度東北・北海道農協青年組織協議会通常総会	青森県：青森県農協会館	会長、事務局
4 月 26 日 ～27 日	第 1 回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議・研修会	青森県：青森県農協会館	会長、事務局
5 月 22 日	第 2 回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	東京都： J A ビル	会長、事務局
5 月 22 日	第 66 回 J A 全青協通常総会	東京都： J A ビル	会長、事務局
5 月 22 日 ～23 日	第 1 回 J A 都道府県委員長・事務局合同会議	東京都： J A ビル	会長、事務局
5 月 23 日	J A 都道府県青年組織事務局会議	東京都： J A ビル	事務局
6 月 5 日	第 2 回単組委員長・部長・事務局合同会議 および幹部研修会	「協同の杜」 J A 研修所 ほか	単組委員長・部長・ 役員・事務局：32 名
6 月 5 日	第 3 回役員会	「協同の杜」 J A 研修所	役員 10 名、事務局
6 月 28 日 ～29 日	南東北 J A 青年研修会	福島県： J A 東西白川ほか	役員 5 名、事務局
7 月 23 日	第 3 回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議合同会議	北海道：札幌パークホテル	会長、事務局
7 月 23 日 ～24 日	第 2 回 J A 都道府県青年組織委員長・事務局	北海道：札幌市ほか	会長、事務局
8 月 5 日	第 4 回役員会	山形県 J A ビル	役員 10 名、事務局
8 月 5 日	農業理解促進活動 in 「花笠まつり」	山形市花笠パレードコース	役員 9 名、事務局
9 月 13 日	J A さくらんぼひがしね青年部との意見交換会	J A さくらんぼひがしね	会長、副会長 1 名、 事務局
9 月 18 日 ～19 日	全国ポリシーブック研修会	東京都： J A ビル	役員 1 名、事務局
10 月 15 日	第 5 回役員会	山形県 J A ビル	役員 9 名、事務局
10 月 15 日	上半期監査委員会	山形県 J A ビル	会長、副会長 3 名、 監査委員、事務局
10 月 15 日	全農山形県本部との情報交換会	山形県 J A ビル	役員 10 名、単組参加者 1 名、事務局

月 日	会 議 ・ 研 修 等	場 所	出 席 者
10 月 19 日 ～20 日	令和元年度 県青協食農教育活動「来て、見て、学ぼう！ＪＡ青年部の食農教育！」（第 69 回山形県農林水産祭）	山形県総合運動公園	役員 8 名、事務局
11 月 9 日	最上地区農協青年組織支部大会	新庄市内	会長
11 月 12 日	ＪＡ都道府県青年組織委員長・事務局拡大 合同会議	東京都： TKP 東京駅日本橋カンファ レンスセンター	会長、副会長 2 名、 事務局
11 月 12 日	第 4 回北海道・東北ブロック委員長・会長・ 事務局合同会議	東京都：ＪＡビル	会長、副会長 2 名、 事務局
11 月 12 日	県選出国會議員との農政問題懇談会	東京都：ＪＡビル地下 ラ・カンパニー	役員 9 名、単組参加者 2 名、事務局
11 月 13 日	ＪＡ都道府県青年組織作物別専門部会	東京都：ＪＡビル等	会長、副会長、事務局
11 月 13 日	県選出国會議員との意見交換会	東京都： 衆議院第一議員会館等	役員 9 名、単組参加者 2 名、女性協、事務局
11 月 16 日	ＪＡ山形県庄内地区青年大会	ＪＡ庄内みどり 酒田みなみ支店	副会長 1 名
11 月 18 日	第 6 回役員会	山形県 ＪＡビル	役員 9 名、事務局
11 月 18 日	山形県未来農業研究会との意見交換会	山形県 ＪＡビル	役員 8 名、女性協、 事務局
11 月 19 日	ＪＡ山形おきたま青年大会	グランドホクヨウ	副会長 1 名
11 月 25 日	ＪＡ山形中央会役員との懇談会	山形県 ＪＡビル	役員 10 名、女性協、 事務局
12 月 7 日	第 2 回単組委員長・部長・事務局合同会議	山形県 ＪＡビル	単組委員長、役員、 事務局：29 名
12 月 7 日	令和元年度 ＪＡ山形県青年大会	山形県 ＪＡビル	来賓、盟友、役員、 事務局：112 名
1 月 19 日	東北・北海道ブロック統一行動	岩手県：岩手県産業会館	会長、副会長、事務局
1 月 19 日	第 5 回東北・北海道ブロック委員長・会長・ 事務局合同会議	岩手県：岩手県産業会館	会長、副会長、事務局
1 月 20 日 ～21 日	令和元年度東北・北海道地区 ＪＡ青年大会	岩手県：アートホテル盛岡	盟友、県役員、事務局 計 22 名
2 月 14 日	第 7 回役員会	「協同の杜」 ＪＡ研修所	役員 11 名、事務局
2 月 17 日	第 6 回東北・北海道ブロック委員長・会長・ 事務局合同会議	東京都：ＪＡビル	会長、事務局
2 月 17 日	第 4 回 ＪＡ都道府県青年組織委員長・事務局 合同会議	東京都：ＪＡビル	会長、事務局
2 月 18 日 ～19 日	第 66 回 ＪＡ全国青年大会	東京都：メルパルクホール	盟友、県役員、事務局 計 22 名
2 月 18 日	農林水産省職員との懇談会	東京都内	盟友、県役員、事務局 計 17 名

令和元年度 一般会計収支決算書

自 平成31年 3月 1日
至 令和 2年 2月29日

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	摘 要
会 費	1,033,980	1,033,980	0	各青年部から
助 成 金	3,022,300	3,022,300	0	中央会 280,000、農林中金 971,200 全農山形 1,124,000、共済連山形 647,100
雑 収 入	552	30,032	29,480	ブロック助成金 (30,000円)、貯金利息等
繰 越 金	1,214,168	1,214,168	0	
合 計	5,271,000	5,300,480	29,480	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	摘 要
組織強化対策費	2,095,000	1,702,566	△ 392,434	J A全国大会 (3/7) 全国・ブロック会議、研修会参加費、学習活動等
営農活動推進費	400,000	313,038	△ 86,962	活動実績・主張発表会費、手づくり看板コンクール、動画コンクール等
農 政 対 策 費	750,000	530,312	△ 219,688	農政対策、食農教育活動費等
情 宣 活 動 費	20,000	0	△ 20,000	
会 議 費	200,000	193,205	△ 6,795	総会、委員会費、監査委員会費
事 務 費	20,000	11,544	△ 8,456	送金手数料等
旅 費 ・ 交 通 費	380,000	224,260	△ 155,740	役員会旅費・通信費等
役 員 報 酬	390,000	370,000	△ 20,000	会長 100,000×1名、副会長 50,000×3名 委員 20,000×4名、監査委員 20,000×2名
負 担 金	400,000	395,430	△ 4,570	全青協負担金 (306,600円) ブロック青協負担金 (88,830円)
雑 費	10,000	12,443	2,443	参与謝礼 (10,000円)、弔電等
予 備 費	606,000	0	△ 606,000	
合 計	5,271,000	3,752,798	△ 1,518,202	

収入計 5,300,480 円

支出計 3,752,798 円

差 額 1,547,682 円

令和元年度 農政活動資金特別会計収支決算書

自 平成31年 3月 1日
至 令和 2年 2月29日

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	摘 要
農政活動拠出金	459,160	459,160	0	各青年部から
繰越金	872,139	872,139	0	
合 計	1,331,299	1,331,299	0	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	摘 要
行 動 費	1,076,000	493,760	△ 582,240	上京運動の行動費等 (県選出国会議員との意見交換会等)
資 材 費	250,000	0	△ 250,000	
事 務 費	5,000	0	△ 5,000	
雑 費	299	0	△ 299	
合 計	1,331,299	493,760	△ 837,539	

収入計 1,331,299 円

支出計 493,760 円

差 額 837,539 円

監 査 報 告 書

規約第9条の規定にもとづき令和元年度（平成31年3月1日から令和2年2月29日）での業務の執行・会計の状況につき、監査した結果、適正であることを報告いたします。

令和2年3月10日

監査委員 井 上 達 也



監査委員 桑 原 茂

